京都市 CITY OF KYOTO　京都府 Kyoto Prefecture

＜報道発表資料＞
（府同時）

令和８年１０月１４日
京都気候変動適応センター
（京都市環境政策局地球温暖化対策室
京都府総合政策環境部脱炭素社会推進課）

気候変動の影響・対策について考えよう
～京都気候変動適応センター公開シンポジウムを開催～

京都府及び京都市では、地域の自然と社会の状況に応じた気候変動適応を推進するため、「京都気候変動適応センター」を総合地球環境学研究所※と協働で設置しており、京都における気候変動の影響と適応に関する情報の収集・分析・発信を行っています。

この度、京都における気候変動の影響や対策について、皆様と一緒に考えるシンポジウムを開催します。

※　正式名称：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所（所長：山極壽一）

【開催概要】

● 日時：令和８年１１月１６日(月）午後１時３０分～４時
● 場所：京都府立京都学・歴彩館　小ホール　（〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 1-29）
　京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」下車。徒歩４分。
　※　Ｚｏｏｍウェビナーによりオンラインでも御参加いただけます。
　（ お申し込みフォームで入力いただいたメールアドレスに、ミーティングＩＤ等をお伝えします。）

【内容】

● テーマ：変わりつつある気候と私たちの暮らし
　―自然の変化に合わせて、これからの生活を考える
● プログラム：
　⑴　はじめに
　総合地球環境学研究所　准教授／京都気候変動適応センター　事務局長　石井（いしい）　励一郎（れいいちろう）

　⑵　講演
　「気候の危機にどう向き合うか」
　東京大学未来ビジョン研究センター　教授　江守（えもり）　正多（せいた）　氏

⑶　京都気候変動適応センターからの活動報告

総合地球環境学研究所　名誉教授／京都気候変動適応センター

センター長　安成（やすなり）　哲三（てつぞう）

⑷　ディスカッション

「私たちに『できること』と『すべきこと』―日々の暮らしに、適応と緩和の視点を取り入れる」

東京大学未来ビジョン研究センター　教授　江守　正多　氏

総合地球環境学研究所　名誉教授／京都気候変動適応センター　センター長　安成　哲三

総合地球環境学研究所　准教授／京都気候変動適応センター　事務局長　石井　励一郎

【参加方法】

● 申込先

京都気候変動適応センターＨＰのフォームからお申し込みください。

（申込先ＨＰ）https://kccac.jp/symposium/

● 申込期間

令和８年１０月１４日（水）～令和８年１１月１５日（日）午後５時

● 対象・参加費

どなたでも無料で御参加いただけます。

● 定員（先着順）

会場：８０名、オンライン：３００名

● 問合せ先

京都気候変動適応センターのメール又は電話にてお問い合わせください。

（メール）contact@kccac.jp　（電話）０７５－７０７－２２６１

申込フォーム
２次元コード

【主催】

京都気候変動適応センター

京都気候変動適応センター
Kyoto Climate Change Adaptation Center

＜参考＞京都気候変動適応センターについて

適応センターでは、これまで自然生態系、農林水産業、文化・伝統・観光分野における気候変動の影響のうち、京都において優先的に対応が求められる分野（「農作物（水稲、お茶）」、「景観・庭園」、「暑熱」等）を抽出し、過去及び将来の気候変動影響や適応策について詳細な情報の収集・分析を実施しています。

京都気候変動適応センターホームページ　https://kccac.jp/

＜報道機関からのお問合せ先＞いずれかにお問い合わせください。

京都市環境政策局地球温暖化対策室　（電話：０７５－２２２－４５５５）

京都府総合政策環境部脱炭素社会推進課（電話：０７５－４１４－４８３０）